

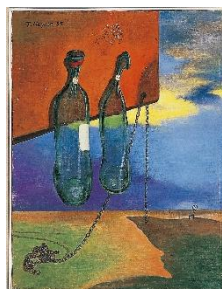
◆北海道立函館美術館主催◆

教員のための「生成する日常」鑑賞研修

早瀬龍江による日常風景を異化した油彩画、深井克美が自身の苦しみを投影した絵画、瀬戸英樹が描いた海岸の風景画、折原久左エ門の金属造形作品、そして小宮伸二のインスタレーション。

日常の中で揺れ動く感情や人々の暮らしの痕跡を描写した、道南ゆかりの作家5名の作品をご紹介します。

当館学芸員による解説や作品鑑賞を通して、幼児、児童生徒の鑑賞の推奨にお役立てください。



早瀬龍江《苦悩》
1955(昭和30)当館蔵



深井克美《青春1》
1978(昭和53)当館蔵

◆日時

令和8年(2026年)2月13日(金) 午後3時00分～(約1時間30分)

当館「講堂」にお集まりください。

* 前半は当館学芸員による作品解説、後半は自由観覧。

◆対象

渡島・檜山管内の幼稚園、小中高等学校及び特別支援学校の教員 【参加無料】

1校につき2名まで

※ 本研修の参加対象となる教員とは、原則として、教育職員免許法第2条第1項に規定する教育職員(教諭等)のことを指します。

ただし、学校において、美術の授業を担当する非常勤の講師(会計年度任用職員)については、教員に準じて、本研修の参加対象とします。

◆募集定員

25名

◆申込方法

次のいずれかの方法でお申込みください。【締切：2月10日(火)午後5時まで】

○FAXの場合

別添「参加申込用紙」に必要事項を記入の上、下記番号までお申込みください。

○メールの場合

当館のホームページから申込用紙をダウンロードすることが可能です。

件名を「教員のための鑑賞研修申込み」として下記アドレスまでお申込みください。

◆その他

○ 申込後、欠席となる場合は、FAX又は電子メール等で事前に御連絡下さい。

○ 定員になり次第、申込みの受付を終了します。定員に達した後にお申込みされた場合のみ御連絡します(申込みを受け付けた旨の御連絡はしておりません)。

◆お申込み先・お問合せ先

北海道立函館美術館(〒040-0001 函館市五稜郭町37番6号)

TEL:0138-56-6311 FAX:0138-56-6381

E-mail:hakobi.11@pref.hokkaido.lg.jp

URL <https://artmuseum.pref.hokkaido.lg.jp/hbj/>